

NEWS

..オンラインワープロシステム..

自由部門：登録番号 20029

- ブラウザで動くワープロ
- いつでもどこでも
- 仲間たちとの共同作業

それが **NEWS** です。

NEWS

はじめに

コンピュータとインターネットは身の回りのいたるところで利用され、既に無く
てはならないものになっています。

いつでもどこでも必要な情報を手に入れることができます。

では、**ワープロ**はどうでしょうか。各社から発売されているものやフリーのもの
まで、ありとあらゆる種類が世に出回っています。

報告書や手紙の作成に使う人がいますし、物語を書いたり、アイデアをまとめる
ために使っている人もいます。

ワープロもまた、なくてはならないものです。

しかし、ワープロソフトは「**ファイルの持ち運び**」を必要とします。他のPCで続
きの作業をするにはファイルがないと意味がありません。

通常はフロッピーディスクやUSBメモリ、オンラインストレージサービスを利用し
てファイルを持ち運びますが、頻繁に利用すればするほど、面倒になってきます。

またワープロでは、文書作成を一人でしか行うことができません。

概要

そこでどこからでもアクセスできるインターネットを活かした”ブラウザで動くワープロ”というものが役に立つと考えました。

直接サーバ上に文書を保存することで、インターネットへの接続環境がある場所なら、どこからでも文書を開くことができます。同じワープロソフトがインストールされているかどうかを気にする必要もありません。

さらに、時間と距離の壁を無くしたとも言われているインターネットの利点を活かし、複数人が別々の場所においても**共同で**文書を編集できるようにします。

二人以上の意見を反映させた文書を作るときや、企画のアイデアを出し合うような時に有用ではないでしょうか。

現に私たちがこの企画をしていた段階で、こういった機能の必要性を感じました。

このプログラムはワープロでもあり、ネットワーク越しに意見を述べ合うコミュニティでもあるのです。

私たちは、「ネットワーク上で動作する表現力豊かな文書作成システム」という意味で” Network Expressive Writing System” **NEWS** と名づけました。

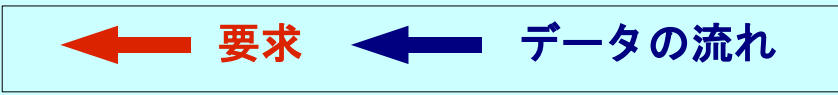
画面イメージ

1. ワープロの基本機能
2. 入力エリア
3. チャットウィンドウ
4. ユーザ状態表示スペース

The screenshot shows a web-based news editor interface. At the top, there is a blue header with the word "NEWS" on the left and navigation links "トップ", "登録情報", and "ログアウト" on the right. Below the header, the interface is split into two main sections. The left section, titled "簡易チャット機能", contains a text input field with a "送信" button, two radio buttons for selecting the chat scope ("この文書を編集中の全ての人宛" and "[ユーザA]宛"), a large empty text area (callout 3), and a "編集中のユーザー一覧" box (callout 4) listing "[ユーザA] チャット 伝言" and "[ユーザB] (あなた)". The right section, titled "文書名「無題」", shows "現在2名編集集中です" and a rich text editor toolbar (callout 1) with options like "開じる", "保存", "印刷", "表ウィザード", "画像ウィザード", and "権限設定". The main editing area (callout 2) is a large text area with horizontal lines. At the bottom right, it displays "最終更新日時: 2006年〇月〇日 12時00分00秒".

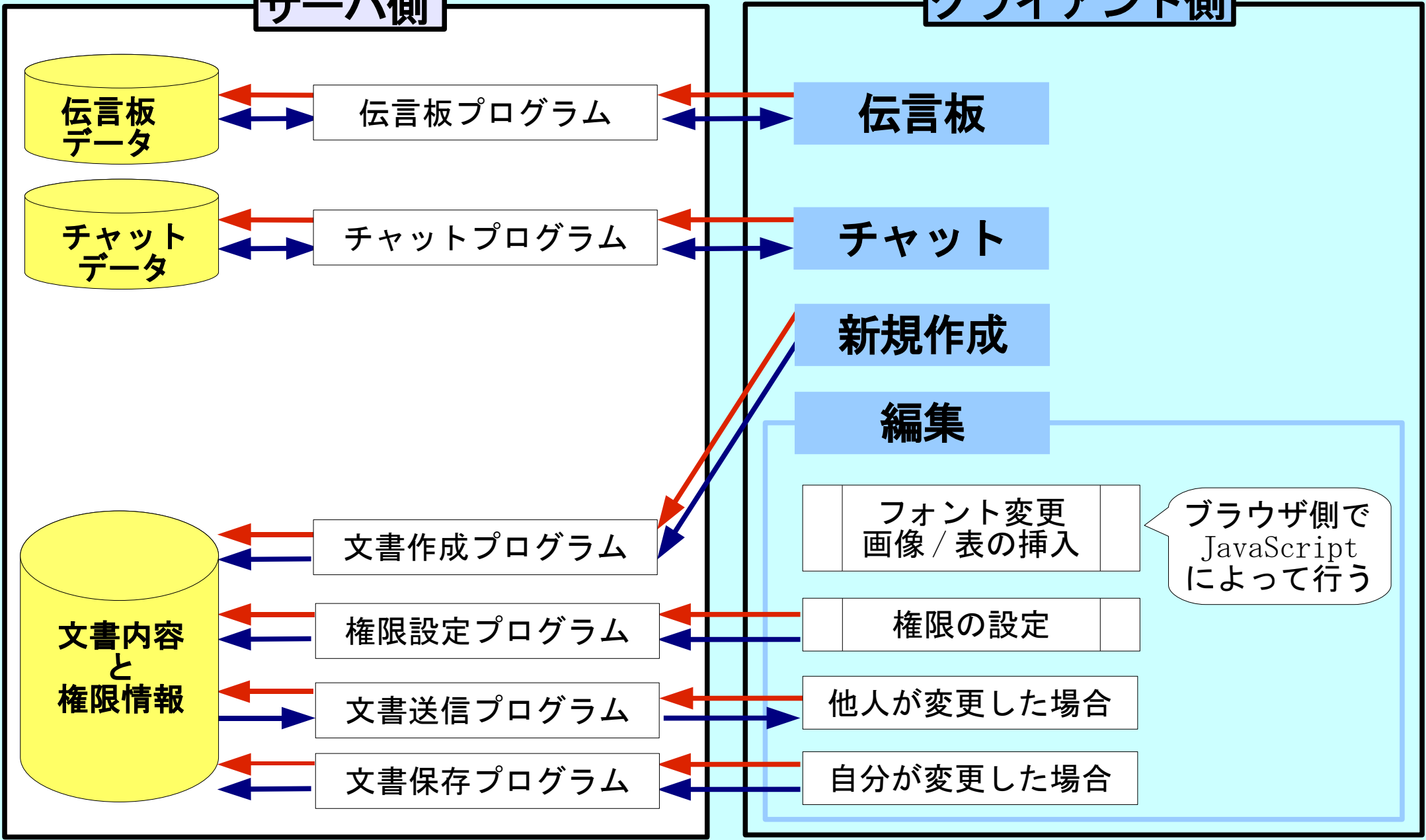
※ 画面は企画段階のもので
実際のものとは異なります。

動作イメージ



サーバ側

クライアント側



実現方法

→ サーバ側 (JSP) で行う処理

• ユーザ管理

ユーザ登録、削除、情報変更、パスワード再発行

• グループ管理

グループ登録、削除、メンバー登録、メンバー削除

• 文書管理

各文書の、文書名や**書込・閲覧権限**についての情報を管理する。

• 文書の保存

下記の「クライアントで行うワープロ処理」で送信された文書を保存し、最終更新時刻を変更する。

• 文書の送信

下記の「クライアントで行うワープロ処理」で要求された文書を設定された権限に応じて送信する。

• 伝言板

「ユーザ→ユーザ」や「ユーザ→グループ全体」への伝言ができる掲示板のようなもの。

• チャット

同一文書を開いている人たちでチャットができる。

実現方法

JavaScript は、HTML タグの中に埋め込むことでブラウザ側で実行される。

文書自体は HTML 形式で <div> タグの中に表示し、contenteditable 属性を付加すると文書をブラウザから、変更可能になる。

→ ブラウザ側 (JavaScript) で行う処理

• フォント設定や画像・表の挿入といったワープロの基本機能

太字や斜体といったフォント設定は、編集ページのボタンを押すことで行われ、選択部分のフォントが変更される。

• 文書の送信

内容を変更したり、書体を変更したりすると、JavaScript の中の関数（ある機能）が呼び出されて、サーバに内容を**自動的に送信**する。この内容をサーバ側が受信して保存する。

• 文書の要求

また、サーバに編集中心の文書の最終更新時刻を問い合わせ、ブラウザに表示している文書が最新かどうか定期的に確認する。自分が開いている文書を他の人が編集した場合、JavaScript の別の関数が呼び出されて、内容を**自動的に受信**し表示する。

送信や受信は JavaScript が自動的に行うので、ユーザがいちいち送信ボタンを押すような手間がかからない。

独創的な機能・類似品との相違点

→ ワードプロアプリケーション

ワードプロソフトは一人での作業を想定したもので、複数人での同時編集はできません。

一方、**NEWS** では複数人での同時編集も可能です。また、文書データはサーバで一括管理されるのでインターネットに接続できる環境とブラウザさえあれば、どこからでも利用できます。

→ "Wiki"

Webブラウザ上で動作し多くの人の編集を想定したWikiとは似通った点があります。

しかし、Wikiでは覚えなければならない記述方法というものがあり、スタイルやフォントをタグの入力で行います。**NEWS**はワードプロスタイルで設定が可能で、この点においてWikiとは違います。

チャットでも情報交換は可能ですが、ワードプロのように視覚に訴えた機能を持つことで、より表現しやすくなるはずです。

実行環境

- サーバ
J2SE+Tomcat+MySQL
- クライアント
IE6.0 以降の JavaScript が動くブラウザ

開発環境

- 機種：PC/AT 互換機
- 言語：JSP,HTML,CSS,JavaScript

対象

- 複数の場所で頻繁にワープロを利用している人
- 二人以上で文書を編集したい人たち
- ネットワーク越しに意見交換をしたい人

まとめ

ブラウザさえあれば場所やファイルの都合を考えずに思いついたときに文書を書くことができます。

複数人で意見の交換をしたり、アイデアを出し合ったりする際に、お互いに思ったことを書き連ねていくことで、いい考えがまとまるかもしれません。
また、フォントやレイアウトといった視覚に訴えることで、文字だけよりも格段に伝えたいことが伝わります。

インターネットという環境は整っています。このプログラムによってコミュニケーション上の壁を破ることができるのではないのでしょうか。